

令和7年5月21日発行 第209号

# こうふ町 議会だより

花もいっぱい

希望もいっぱい

7年度予算他	2～5P
予算の審議	6～8P
参考意見	9P～11P
組合議会・陳情	12P

議員定数削減	13P
5月臨時議会	14P
一般質問	15P～19P

議会のことをわかりやすくお伝えします

# 持続可能な町づくりに向けて 子育て・福祉・医療・二地域居住推進

## 令和7年度予算

### 一般会計51億2000万円 前年比▲5.9%

(単位：万円)

項目	令和7年度	令和6年度	増減	説明	
歳入	地方交付税	18億5,720万円	17億5,000万円	1億720万円	国税からの交付金
	町税	6億6,598万円	6億7,358万円	△760万円	町民、企業からの税金
	県支出金	4億7,278万円	5億212万円	△2,934万円	県から交付されるお金
	町債	3億1,800万円	3億8,295万円	△6,495万円	町の借金
	繰入金	4億531万円	4億5,958万円	△5,427万円	基金から繰り入れるお金
	国庫支出金	5億920万円	5億758万円	162万円	国から交付されるお金
	その他	8億9,153万円	11億6,419万円	△2億7,266万円	ふるさと応援基金寄付金他
合計	51億2,000万円	54億4,000万円	△3億2,000万円		
歳出	人件費	10億1,351万円	9億7,064万円	4,287万円	職員の給与、議員等の報酬
	物件費	13億2,990万円	12億7,759万円	5,231万円	各施設整備事業等
	補助費等	8億8,106万円	8億9,768万円	△1,662万円	ふるさと納税返礼品他
	公債費	4億6,275万円	4億3,766万円	2,509万円	町の借金の返済分
	繰出金	3億2,307万円	3億3,714万円	△1,407万円	特別会計への繰出し分
	扶助費	2億6,551万円	2億6,891万円	△340万円	法令に基づき支出されるもの
	普通建設事業費	5億2,435万円	7億6,790万円	△2億4,355万円	消防署移転整備工事他
	維持補修費	2億1,413万円	3億9,042万円	△1億7,629万円	各施設維持管理修繕等
	その他	1億572万円	9,206万円	1,366万円	
	合計	51億2,000万円	54億4,000万円	△3億2,000万円	

令和7年3月定例会は、3月5日から21日までの17日間の日程で開催し、本年度の一般会計・特別会計予算、条例改正など46議案について慎重審議し原案通り可決しました。

一般質問は5名が行い町政に対し、白熱した議論が行われました。本年度は、佐川に計画している保育園の移転に伴う造成工事を計画しています。この保育園は従来の保育園機能に休日を含め日常的に親子が地域の方々とふれあいができる場所としての環境も整備する計画をしています。

また二地域居住を推進し、移住定住促進を図る事業や駅前の環境整備を行い町中の活性化を図ることが行われます。継続事業では子育て支援として学校給食の無償化、生徒・町内在住の高校生を対象として家庭学習環境の向上にインターネット使用料の助成、および奨学金返済の助成を行うことによる若者の定住促進を図る予算となっています。

令和7年度一般会計予算総額は、51億1千2百万円、特別会計11会計の予算総額は13億7千802万円で、合計64億9千802万円となり、前年比▲5.9%となっています。

## 一般会計

令和7年度予算主なもの

保育園らしくない  
保育園事業(継続)  
1億5,840万7千円

旧庁舎跡地利用  
計画事業  
5,596万2千円

江府町担い手機械  
導入支援事業(新規)  
100万円

まちの本屋  
プロジェクト(継続)  
817万4千円

庁舎カーポート  
設置事業(新規)  
1,859万円

江尾駐在所造成  
工事分担金(新規)  
610万1千円

消防署移転  
整備工事  
7,000万円

学校給食無償化  
事業(継続)  
656万3千円

新甘泉園場整備  
事業(継続)  
864万6千円

# 特別会計（11会計） 公営企業会計（2会計）

特別会計、公営企業会計について3月12日に特別会計等予算特別委員会、一般会計予算特別委員会との合同審査が行われ、3月21日の最終日に参考意見が付されいずれも可決されました。

令和7年度は、国民健康保険（施設勘定）において、医科・歯科の備品の購入の他医療スタッフの充実、旧俣野小学校施設の改修、また後期高齢者医療特別会計では、団塊の世代の加入による医療費の増加に伴いより一層円滑な運営努力が求められます。

上下水道の特別会計においては、引き続き老朽化に伴う修繕事業が計画されています。事業費については以下のとおりです。

（単位：万円）

特別会計	令和7年度	令和6年度	増減額	繰入金
移住促進住宅	1,291万円	1,017万円	274万円	1,254万円
国民健康保険（事業勘定）	3億5,709万円	3億3,222万円	2,487万円	2,575万円
国民健康保険（施設勘定）	2億7,654万円	2億9,440万円	△1,785万円	9,677万円
介護保険事業（保険事業勘定）	5億6,163万円	5億6,982万円	△819万円	8,701万円
介護保険事業（サービス事業勘定）	384万円	354万円	30万円	0円
介護老人保健施設	7,727万円	8,776万円	△1,049万円	7,477万円
後期高齢者医療	6,122万円	6,140万円	△18万円	1,871万円
索道事業	1,989万円	2,186万円	△197万円	1,989万円
江尾財産区	208万円	223万円	△15万円	0円
神奈川財産区	152万円	148万円	4万円	0円
米沢財産区	403万円	270万円	133万円	40万円
合計	13億7,802万円	13億8,758万円	△957万円	3億3,584万円

（単位：万円）

公営企業会計	令和7年度	令和6年度	増減額	負担金補助出資金
簡易水道事業				
収益的収入	9,942万円	1億1,182万円	△1,240万円	5,417万円
収益的支出	9,942万円	1億1,183万円	△1,240万円	
資本的収入	2億2,323万円	5,310万円	1億7,013万円	200万円
資本的支出	2億5,416万円	9,242万円	1億6,174万円	
下水道等事業				
収益的収入	1億6,637万円	1億5,569万円	1,068万円	7,186万円
収益的支出	1億6,637万円	1億5,569万円	1,068万円	
資本的収入	2億3,062万円	2億891万円	2,171万円	5,102万円
資本的支出	2億8,224万円	2億5,970万円	2,254万円	

## 令和7年1月臨時議会開催



このようになりました

1月17日臨時議会が開催されました。また、それに先立ち午前10時から議員全員協議会が行われました。

臨時会ではつぎの2議案が上程されいずれも可決されました。

### 議案第1号 湖岸トンネル修繕工事請負契約の締結について

1. 契約の目的 湖岸トンネル修繕工事契約
2. 契約の方法 指名競争入札
3. 契約の金額 一金 47,740,000円  
(うち消費税及び地方消費税 4,340,000円)
4. 契約の相手方  
日野郡江府町大字江尾1748番地6  
有限会社 浜本組  
代表取締役 浜本伸介

### 議案第2号 令和6年度江府町一般会計補正予算（第10号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,397千円を追加して予算の歳入歳出それぞれ5,705,142千円とするものです。

議員全員協議会では住民生活課より報告事項として、

「江府町二地域居住促進に係る特定居住促進計画の制定」について報告がありました。これは現在住んでいる住所地だけでなく、他地域でも暮らして2拠点生活を行うことですが、町としては、二地域居住を進めることで、いずれは本町に移住定住をすることにつなげたいとする旨、説明がなされました。



# 一般会計

## 予算の審議

役場のすべての課及び出納室・農業委員会・議会事務局の予算について質疑応答がなされました。

### 総務課

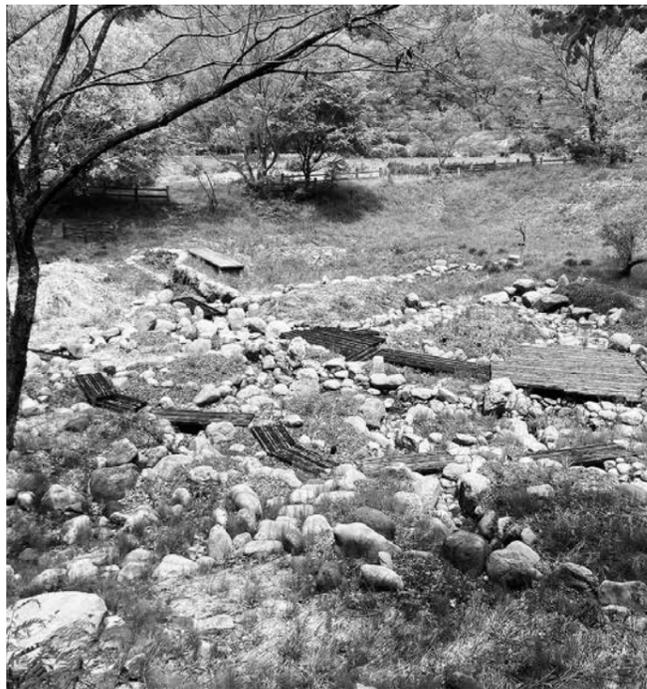
Q 借地をしているところを買い上げることは考えていないか。

A 「土地を町で買い上げてもらえんか」と話はありませんが、タイミングを考えています。

Q 特産品加工所の今後の計画はどのようになっているのか。

A 必要があれば、修繕します。その後、解体も考えています。

Q せせらぎ公園は、自然工



せせらぎ公園の水源再生

法でどこまでするのか。どんな管理をするのか。  
A 子どもたちが安心して、行って遊べるようにと考えています。

Q 奥大山自然塾のインストラクターを養成してはどうか。

A 広報で募集していくが、審査が大変厳しく養成がかなり難しいと思われます。

Q 町の本屋プロジェクト事業は、事業内容が変わってきており、事業名を変更してはどうか。  
A 事業内容を含め、考えたと思います。

Q 町より速達で、狩猟の許可証が届けられた。町の職員が配布してはどうか。  
A 町職員が配布することは、人件費や安全面を考えても、良くないと考えます。

Q 町より速達で、狩猟の許可証が届けられた。町の職員が配布してはどうか。  
A 町職員が配布することは、人件費や安全面を考えても、良くないと考えます。

### 住民生活課

Q 町営バスの時間は、どんな決め方をしているのか。

A 江府学園のPTAや高齢者などで、交通会議を開催して決定しています。

Q 一般コミュニティ助成事業について、今年度申請があったか。

A 申請は池ノ内、新町1丁目、下安井の3集落が申請しています。

Q 町内の移動販売業者に高齢者世帯の安否確認や、買



これから出動の移動販売車

い物支援の福祉サービスを委託しているが、令和6年度にはどんな案件があったのか。  
A 郵便物などがたまっているとか、買い物にふらつきながら来られた等ありました。いずれも福祉保健課に連絡をして、大事に至りませんでした。

Q 日野病院に小児科ができたが、どのようになっているのか。  
A 小児科が開設されるのは、小児科医2名を確保して、日野病院が週3日、日南病院が週2日、となつていきます。

Q 農地の貸し借りはどのように行えばよいか？  
A 現状は、中間管理機構を介さないと賃貸借はできません。

### 農業委員会

Q 農業者年金の新規加入は、何歳からできるのか。

Q 農業者年金の新規加入は、何歳からできるのか。  
A 農業者年金の新規加入は、何歳からできるのか。

### 産業建設課

Q 国民年金に、加入している人は60歳から加入できます。

Q 中山間地域直接支払交付金事業において、高齢化により、事務作業が大変である。特にパソコンを使用することが、前提であり難しい。  
A 現在は、色々なところでパソコンを使用することが必要です。

Q 笠原原市民農園に以前からあった、ログハウスはどうなっているのか。  
A 笠原原市民農園に以前からあった、ログハウスはどうなっているのか。

Q 県営林道宝仏山線開設事業において、新年度の工事はどのようになっているのか？  
A 新年度は50mを予定しています。開通は何年度になるか不明です。

Q 倒木により、被害を起こす可能性がある、危険木を



江尾十七夜の火文字は役場職員の尽力が必要

Q 「保育園らしくない保育園」事業は名称を変更してはどうか。  
A 変更を考えます。

Q 江尾十七夜を開催するに当たり、役場職員の負担を軽減することは、考えているか？  
A 特に火文字は非常に大変であり、現在、職員の尽力

がなかったら、十七夜はどうなるか、と心配です。

Q 防災無線の高音域が、聞き取りにくいとの町民の声があるが対応してほしい。  
A 設備的に音を下げること、必要と考えます。

### 教育委員会

Q まなびや縁側江府町拠点の講師として、地域おこし協力隊を募集しているようですが、資格は必要か。

Q 雪害などにより倒木被害を減らすため、事前に伐採して災害防止に努めています。  
A どのように管理しています。  
A 今もあります。雨漏り等ないように管理しています。

Q 新産業の開発、研究及び商品開発とは何か。  
A 旧米沢小学校跡地で、サーモンの養殖と商品開発です。

### 教育委員会

Q まなびや縁側江府町拠点の講師として、地域おこし協力隊を募集しているようですが、資格は必要か。



まなびや縁側の講師を募集

Q 特に資格は必要としないが、いろいろな事を経験された方を募集します。  
Q 図書館に、チャンネル映画など昔のフィルムが置いてあるか？  
A 今は、DVDしかありません。

Q 人権文化センターにワイファイは入っているか？  
A ワイファイは使用できませんが、設備が古い物なので今後、改修します。



# 特別会計

## 索道事業

Q 木谷沢や自然塾などにより、リフトの利用価値が高まっていると考えるが、夏場の利用は可能か。

A 詳しくはわからないが、再利用に伴う経費は億を超えることが考えられ、費用対効果を考えると疑問です。

## 国民健康保険(事業勘定)

Q 今年度の保険料の変更の状況は。

A 今は大きな変化はありません。

Q 今年度はまだ保険料の増はないのか。

A 今年度は保険料の見直しは行いません。

## 国民健康保険(施設勘定)

Q 技術者不足については、何か先手を打つ必要があるのではないか。対応をとるべきと考えるが。

A その通りと考えており、紹介会社を通して募集を行っています。また、子育て世代の方に対しては時短勤務等を可能にするなど対応を行っています。

## 介護保険事業(保険事業勘定)

Q あんしんホットラインは活用できているか。

A 一人暮らしの方で、スマホの利用ができる方を対象と考えています。

Q 成年後見人制度について、制度の周知はどの様に行っているか。

A 本人からの話はないことが多いため、かわっておられる方との話による制度の利用をいただいています。



リフト



木谷沢

Q 要介護から要支援になった方への説明及び支援をお願いしたい。

A 要介護と要支援ではサービス量が変わっており、サービス内容について

Q 介護保険料の還付はどの様な状況か。

Q 本管の漏水調査は行われているか。

A 還付については、毎月のように発生している。原因は死亡等によるものです。

Q リアルタイムでの対応はできないか。

A 年金は2か月での支払いでありまた、遺族等の相続の関係もあり、リアルタイムでの対応は無理です。

## 下水道等事業

Q 修繕等については計画的に行ってもらいたい。

A ストックマネジメントにより計画的に実施する考えです。

本管陥没に関する調査が考えられるが、今後耐震化に向けて経費は掛かることも考慮する必要があります。



あんしんホットライン(本体)



あんしんホットライン(ペンダント型)

# 予算特別委員会 参考意見

# 一般会計

令和7年度の一般会計予算は、51億1,200万円で、前年度比-5.9%、金額にして3億2,000万円の減額となっている。

主な事業としては、保育園らしくない保育園事業、1億5,840万円を始め、地方公共団体システム標準化対応事業、池ノ内湖岸線トンネル改修工事、災害防除事業など多岐にわたっている。特に、保育園らしくない保育園事業においては、コミュニティーパーク構想のもと、町民にとっても期待が膨らんできている。

起債残高は、一般会計で43億7,400万円、特別会計、公営企業会計と合わせ、70億3,200万円となり、自治体の収入に対する負債返済の割合を示す単年度の実質公債費比率が、直近の令和5年度で16.8%となっている。

今後は、実質公債費率の上昇を抑えながら、他の自治体にはない公共資源を有効に活用した新しい事業展開や、さらなる住民サービスの向上に努められたい。

## 総務課

① 武庫駅の公衆トイレは、改修計画がないようだが、入り口の扉は壊れており、修理が必要である。さらに男女兼用で、和式となっている。今後、改修を要望する。

② 最近、各自治体で公用車のテレビ受信機について、NHK受信料未払いが、大きな問題となっており、800万円以上も未払いとなっている自治体もあるとの報道があった。江府町においても未払いの可能性も含め、調査願いたい。

③ 奥大山スキー場は営業休止が継続する中で、レストハウス等を解体したが、エバーランド奥大山の老朽化も進んでおり、リフトを含め大きな問題にならないよう対応を取って頂きたい。

④ 町の消防団は、第一分団20名、第二分団21名、第三分団4名となっており、令和5年度から2名の減員となり10名の欠員状態である。また、交通安全指導員についても欠員状態である。今後、共に定員を満たすように啓発活動を進められたい。



改修が望まれる武庫駅トイレ



老朽化が進むエバーランド奥大山

## 住民生活課

① 塵芥処理の一環として、生ごみ処理機購入費補助金制度を導入し、家庭から出る生ごみを減量することの目的は理解できるが、町として過去に実施した経緯があり、その時、生ごみ処理機本体がゴミとして出されたことがあり、慎重に対応されたい。

② コンビニエンスストアでの各種証明書の発行は、令和6年度が住民票20%、印鑑証明13%と安価な手数料にもかかわらず、低調である。操作が簡単で発行できるように検討されたい。

## 簡易水道事業

Q 本管の漏水調査は行われているか。

A 本年は、これからの計画です。

産業建設課

①令和7年1月に発生した、江府町地内で捕獲された、いのししから豚熱の陽性が確認され、奥大山地美恵は自主規制により、いのししの処理を行っていない。受け入れるために、必要な施設や機器が必要になることも考えられる。町としても、稼働に向けて対応を願いたい。

②新たな産業としてのサーモンの陸上養殖において、旧米沢小学校で水源確保のため、深さ150mを電気探査の予定だが、質・量ともに満足できれば、井戸掘削を進めて頂きたい。

③道路維持管理において、広域農道下蚊屋、俣野線は昨年の予算委員会で、この道路は落石や雪崩の危険があり、除雪はやめる予定だったが、今季は除雪している。今後、協議の上検討願いたい。



サーモン養殖のため電気探査が始まる旧米沢小学校

教育委員会

①全国的に城ブームであり、多くの人が江美城周辺に訪れている。これから金箔瓦を専門機関に分析していただき年代等を調べる予定だが、金箔瓦はもつとある可能性もあり、本丸側や東洋寺側など発掘調査してはどうか。

②クラウドファンディングでの寄付金を財源とした、海外研修派遣事業は計画の3年が終了するため本年度は、廃止の予定であるが、江府町の将来を担う子どもたちが、海外へと広く視野を広げグローバルな、視点で物事を考え行動ができる人材になる機会であり、そのための財源を確保し、この事業の継続を強く望む。

本設にすると検討しているようだが、その時は、女性のこと等を考えて設置していただきたい。



ニュージーランド研修の報告会

予算特別委員会

参考意見

特別会計



俣野診療所

移住促進住宅

今後の移住定住促進に向け、適切な維持管理運営を行われない。

国民健康保険(事業勘定)

被保険者は470名前後である。県内の保険料の標準化が行われているが、保険料の激変が行われないよう努め、適切な国保事業運営に努められたい。また、健康診断等の受診率

国民健康保険(施設勘定)

技術職の人手不足については、人員確保について積極的に先手を打つような対応が必要である。その実現により働き方改革及び職場環境の整備にもつながると考える。また、俣野診療所は地域医療の医師を育てる重要

介護保険事業(保険事業勘定)

介護認定率は、令和6年9月末現在で23.6%となっている。フレイル予防等の実施により健康で安心安全な生活が維持できると努力されたい。また、要介護から要支援に移行された方へのサービス低下が懸念されるため、理解を得られる十分な説明並びに支援をされたい。

介護保険事業(サービス事業勘定)

要支援者への適切なケアマネジメントと予防プランを行うことにより、重度化を防ぎ安心した在宅生活を送れるよう適

索道事業

リフトはスキー場が休止中であり利用されていないが、自然塾や木谷沢渓流の整備に伴い入場者は増加しており、その活用が期待される状況である。夏場のリフト運行を検討されたい。

簡易水道事業

本管の漏水調査修繕を推進し、無収水量の減少を図り、水道会計の健全化をより進められたい。

下水道等事業

下水道管の老朽化等に伴う不明水の流入が考えられるため、処理施設の改修・修繕に併せ計画的に点検し、必要に応じて修繕を行うよう検討されたい。



下蚊屋フレイル予防講座

# 議員定数を9名（1名減）に削減

次回の議会議員選挙  
(令和7年6月17日告示・22日投開票)  
から実施



## 削減決定までの経過

令和7年3月議会において、議員定数の削減を決定しました。議員定数の見直しは、以前から人口減少に伴い、町民の間でも話題となっていました。こうした状況を踏まえ江府町議会では、議会改革調査特別委員会を立ち上げ、本格的に協議を進めてきました。昨年、鳥取県議会議員研修の講演や高知県の3町村を視察し、状況の聞き取りや意見交換を交わすなど研修を重ねてきました。議会改革調査特別委員会では、こうした研修や議員定数問題を議題とした住民懇談会を2度開催し、削減を是とする町民の意見の動向を基に協議を重ねた結果、過去3年間9名で活動してきた実績等を勘案し、削減しても議会活動に支障はないとの結論に至り、1名の議員定数削減を決定しました。

## 議会発議提出の理由

議会改革調査特別委員会において、江府町議会の議員定数について調査検討し、江府町の人口減少状況、町民の意見等により、限界数ではあるが議員で一致して効率的な議会運営、議会活動ができるとの結論から、9人が適当であるとしたため。

## 江府町議会の議員手数を定める条例の一部を改正する条例

江府町議会の議員の定数を定める条例（平成14年江府町条例第21号）の一部を次のように改正する。

改正後	改正前
地方自治法（昭和22年法律第67号） 第91条第1項の規定に基づき、 江府町議会の議員の定数は、 <u>9人</u> とする。	地方自治法（昭和22年法律第67号） 第91条第1項の規定に基づき、 江府町議会の議員の定数は、 <u>10人</u> とする。

附 則  
(施行期日等)  
この条例は、令和7年4月1日以後初めてその期日が告示される一般選挙から施行する。



## 日野町江府町日南町衛生施設組合議会報告

令和7年2月18日に江府町役場議場にて定例会が開催されました。  
概要は次のとおりです。

### 議案第1号 専決処分した事項の承認について

一般職の職員の給与等について、準用している「江府町職員の給与に関する上映」が、改正されたことに都のない、給与等の増額が必要となり、令和6年度日野町江府町日南町衛生施設組合会計補正予算（第3号）を専決処分したものです。

### 議案第2号 日野町江府町日南町衛生施設組合議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について

日野町江府町日南町衛生施設組合議会の個人情報の保護に関する条例について刑法等の一部改正に伴い、引用する条文（懲役を拘禁刑に）を改正するものです。

### 議案第3号 令和7年度日野町江府町日南町衛生施設組合会計予算

総額199,683千円（前年度比28,148千円増額、約16%増）  
組合負担金 日野町12,210千円、江府町11,094千円、日南町4,830千円

## 日野病院組合議会報告

令和7年2月26日に日野町役場議場にて定例会が開催されました。主な日程は、議案第1号は、職員の給与に関する条例の一部改正について、議案第2号は、薬剤師育成奨学金貸付条例の一部改正について、議案第3号は、職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について、議案第4号は、職員の育児休業等に関する条例の一部改正について、議案第5号から第7号は、令和6年度事業会計の補正予算、議案第8号から10号は、7年度の事業会計の当初予算、議案第11号は、監査委員の選任についてが、それぞれ上程され可決されました。主な令和6年度補正予算と、令和7年度当初予算の概況の内容は次のとおりです。

### 令和6年度病院事業等の会計補正予算（第1号）について

病院事業費用 54,560千円（総額 1,967,188千円）  
資本的収支 資本的収入 908千円（総額 91,208千円）  
資本的支出 △992千円（総額 250,237千円）

### 令和7年度病院事業等の会計当初予算について

収益的収支（決算見込額） 28,363千円  
累積剰余金 1,057,555千円

## 鳥取県西部広域行政管理組合議会報告

令和7年2月21日に定例会が開催され承認されました。概要は次のとおりです。

### 議案第3号 鳥取県西部広域行政管理組合分賦金条例の一部を改正する条例の制定について

主な改正点 分賦金の納期を4季から期に変更

### 議案第6号 令和6年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計補正予算（補正第4号）

歳入歳出の総額に歳入歳出それぞれ106,156千円を追加し歳入歳出の総額を5,189,961千円とする。

### 議案第7号 令和7年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計予算

74億4,351万7千円 前年対比24億390万円（47.7%増）  
市町村負担金 47億8,355万円  
(内江府町 1億1,284万1千円)

## 陳情の審査結果

提出のあった陳情は、3月定例議会で審査した結果、下記のとおり決定しました。

受理番号及び受理年月日	件名	提出者	付託先	審議結果
陳情第1号 令和7年 1月31日	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	鳥取県労働組合総連合 議長 田中 暁	総務経済常任委員会	趣旨採択
陳情第2号 令和7年 2月10日	鳥取西部風力発電事業に関する陳情書	江府町の人と水を守る会 提出者 川端 孝子他4件	総務経済常任委員会	趣旨採択
陳情第3号 令和7年 2月14日	国産食料の増産、食料自給率の向上、家族農業支援強化を求める陳情書	鳥取県農民運動連合会 会長 雑賀 敏之	総務経済常任委員会	採択

# 令和7年5月臨時議会開催

## 議員定数は9名で決定!!

5月1日臨時議会が開催されました。町長から4件の議案が上程され審議の結果、議案第49号、議案第50号、議案第51号は可決されましたが、議案第52号は全会一致で否決されました。議案は以下のとおりです。

### 議案第49号 専決処分した事項の承認について (江府町税条例の一部を改正する条例)

**内容** 特定親族特別控除は、居住者が生計を共にする年齢19歳以上23歳未満の親族等で、合計所得金額が123万円以下であるものに限り、その年分の総合所得金額等から次の通りの控除額を控除する、いわゆる「103万円の壁」への対応したもの。令和8年から施行する。など。

### 議案第50号 専決処分した事項の承認について (江府町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)

**内容** 課税限度額の見直しで、現行106万円を109万円に変更する。など。

### 議案第51号 令和7年度鳥取県日野郡江府町一般会計補正予算(第1号)

**内容** 奥大山自然文化協議会補助金1,000万円が、国庫補助事業に認定されたことにより、国庫補助金を900万円、繰越金を310万円増額し、基金繰入金を210万円減額するもの。など

### 議案第52号 江府町議会の定数を定める条例及び江府町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

**内容** 江府町議会の議員の定数を現行の10人(令和7年3月議会で9人へ変更済み)から12人に増員する。また、現行の議員報酬を約20%削減するように上程されたが、定数については、約3年間、定数割れの9人でやってきた実績や、住民懇談会での意見の多くが、定数削減を望んでいたことなど、さらに、議員報酬の削減については、町長の「議員のなり手不足を助長する可能性がある」との意見書などによる反対意見が出され、**全会一致で否決されました。**

# 町政を問う!! 5名の議員が一般質問

## ●小さくても、賑いのある町づくりについて



森田 哲也

動画で一般質問

森田議員の一般質問は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

**社会増もあったが、中心地の賑わいが重要**

**質問** 佐川地区の住宅団地建設で、一時的に社会増があり、今後は大変弾みがつくことだと感じる。しかし、賑いのあるまちづくりには、その町の中心地の賑わいが重要と思うがどう。

**町長答弁** その地域の歴史、文化、自然を活かし、人の交流をつくる。次に、交流スペースを整備する。最近若い人の起業も結構あり、支援して商店街を賑やかにする。そして、交通環境の改善が必要と思う。

**江尾駅前を中心に、賑いのあるまちづくり**

**質問** 人が集まる場所の存在が賑いのあるまちづくりには必須である。本町ではやはり、江尾駅前を中心に進めていくことが重要だと思うがどう。

**町長答弁** 確かに江尾駅前には、近くに診療所や福祉センター、銀行や郵便局などが集まっている。イベントなどと核施設を融合させていくことが大事と思う。

**本屋は見直し、世代間交流施設を検討中**

**駅中に店舗ができ好評である。しっかりとした支援が必要と思う。また、人を集める方法として、伝統行事やイベントは効果的。続けて支援し、持続可能な事業にするべきと考えるがどう。**

**質問** 駅中に店舗ができ好評である。しっかりとした支援が必要と思う。また、人を集める方法として、伝統行事やイベントは効果的。続けて支援し、持続可能な事業にするべきと考えるがどう。

**町長答弁** 本屋に代わる中心的施設として、世代間交流が出来る施設を検討中。店舗も支援していきたい。行事やイベントについても積極的に支援していく。

**eスポーツや多目的カフェの複合施設を**

**質問** eスポーツは、小中学生、高校生や高齢者の関心も高く、また、多様な利用が出来るカフェは、人の賑わいを創っていると聞かすがどう。

**町長答弁** eスポーツなどは、子どもから高齢者の方

**二地域居住事業で江尾の旅館に、空き家活用と滞在型への改修支援を**

**質問** 空き家を旅館に改修するなど活用しては？さらに、各部屋も滞在型への改修が必要。この事業で補助し、旅館の負担軽減を図ればと思うがどう。

**町長答弁** 非常に面白い話と思う。特に短期滞在する場合はいよ素材と思う。

**空き家などを多目的、多目的な公共施設に**

**質問** 空き家や空き公共施設を利用し、展示館など、公共施設に利用してはと思うがどう。

**町長答弁** 公共施設などの空き情報を全国に発信していきたいと思つている。

**人が集まる新交通手段の研究・準備を**

**質問** 政府も、自治体ライドシェアを拡大している。本町も研究するべきと思つがどう。

**町長答弁** 現在の交通運営でも人材確保が困難と聞く。自治体ライドシェアは、研究が必要と思う。



賑やかな町通りに

# 「赤信号点滅」人口減少対策、最優先事項を問う！



川端 登志一

動画で一般質問

川端議員の一般質問は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

**人口対策として最優先は？**

**質問** 移住定住をさらに加速拡大する為何を最優先とするか？

**町長答弁**

「江府町にこんな魅力があるよ」という処を磨き向上させて情報発信する活動。

**空き家・空き地になる前に手を打て！**

**質問** 所有者に将来計画について意思表示をしていただく仕組みを。

**町長答弁**

一番難しいのが持ち主の方との交渉です。一律に制度を設けるよりも、

**住民や移住の人たちの転出防止対策は？**

**質問** この町に根付き住み続ける要素とは？

**町長答弁**

様々なと思う、仕事や近所付き合い親戚の関係でどうしても、ということもあると思います。

**住民のきずな文化の醸成を！**

**質問** 居酒屋的・パブ的な憩える施設を設置を。

**町長答弁**

「町の本屋プロジェクト」



町の本屋プロジェクト予定家屋

**旧江尾発電所を活用するべし！**

**質問** 全国に11カ所しかない石造りの建物を有効活用すべきでは。

**町長答弁**

これに関しては考えていませんが、是非ここで何かやりたいというお話



活用が待たれる旧江尾発電所

**「人が人を呼ぶ」とは？**

**質問** 人が人を呼ぶ、様な状況になっていると思うか？

**町長答弁**

魅力のあると思える人がいる地域であれば自分もそこに行ってみたくて思う様にするということ。そうやって人口を増やしたい気持ちはありますが、際限なく手を打つことは無理だと思つ、まして行政だけでは絶対無理です。町民の皆さんが付いて来て初めて出来る事だと思つ、そのあたりに限界を感じています。

# ● 伝統文化継承と歴史教育を通じた定住促進策について

## ● 防犯対策について



加藤 邦樹

動画で一般質問

加藤議員の一般質問は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

**伝統文化継承と歴史教育を通じた定住促進策について**

**質問** 江府町の将来を考えると、町内の伝統文化や歴史を継承し、子どもたちが「ふるさと江府町」への愛着を持ち続けることが、将来的なUターンや関係人口の増加につながるかと考えている。そのた



七色がし

め、今以上に江府町の伝統行事や郷土史を学びカリキュラムを学校教育やまなびや縁側でより充実させることが必要ではないか。

**教育長答弁**

奥大山江府学園では創設以来、故郷に誇りと情熱を持ち、将来の江府町を担う人材育成を目指して特設の教科をふるさと魅力発信科を創設し、その教科を中心にふるさと学習に積極的に取り組んでいる。まなびや縁側での伝統行事や郷土史等のふるさと学習は今まで以上に充実させていきたい。

**質問** 町内には多くの

の任意団体が、活発に活動されている。そういった団体の力も借りることが必要であると思う。

**教育長答弁**

学校でのふるさと学習は平成25年から町内の方々の協力を得ながら実施している。学習内容を振り返り改善を進めふるさと教育の充実を期待している。ふるさと教育については協力隊と一緒に進めていけたらと思う。

**質問** 江府町の文化財は掘り起こせばまだある可能性があると思われ。文化財の持つそれぞれの物語を理解し、それを観光事業と融合することで関係人口の増加につながるのではないか。今後文化財を活用し観光事業と融合させる考えがあるか。

**町長答弁**

文化財は町内の貴重な資源で観光客を呼ぶ

には観光事業と融合することも有効。

**教育長答弁**

文化財の価値とまちづくりの方針を総合的に判断し担当課と情報交換して行うことは可能。

**質問** 町の文化財指定は「町内の文化財のうち町にとって重要なものを指定することができ」としてあり教育委員会が江府町文化財保護審議会に諮問し、審議会により建議されそれに基つき教育委員会が指定するとなっている。今後の文化財指定について検討すべき。

**教育長答弁**

町内の文化財についてどのような価値があるのか理解したうえで審議会に諮っていきたい。

があれば、内容を聞きながら協力できるところは協力したい。

**防犯対策について**

**質問** 日本各地で犯罪が起きている。江府町でも発生する恐れがあるが、町主導で防犯研修や啓発活動について実施を検討してみたい。

**町長答弁**

小さいお子さんや子供たち、高齢者も含めて防犯対策は重要であると認識している。町主導の防犯研修や啓発活動について実施を検討してみたい。

**質問** 犯罪の抑止力や事件の早期解決に有効な手段である防犯カメラの設置が有効だと考えるが本町の公共施設及び通学路において設置計画があるか。

**町長答弁**

設置計画はない。防犯カメラ設置は個人情報の問題があるが、町が深く関与している健康福祉センターと総合体育館については、必要性を担当課で検討させたい。

# ● 狩猟及び豚熱発生におけるいのししの処理について



芦立 喜男

動画で一般質問

芦立議員の一般質問は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

## いのししの処理について

**質問** 昨年12月江府町小江尾で捕獲された、いのししが豚熱に感染していることが判明し、令和7年3月11日現在、奥大山地美恵いのししの搬入及び、解体処理を行っていない。また、狩猟者は、有害鳥獣駆除を中断した人もあり、捕獲用の檻の扉を降ろしてある。今後捕獲する人が少なくなれば、いのししが急激に増加する可能性がある。そこで、いのししの捕獲補助金を増額してはどうか？また、捕獲後に使用するいのししの処理場を作ってはどうか。これは、和歌山森林管理署が考案した、捕獲個体残渣処理

### 町長答弁

野生のいのししにおける豚熱は国や県のマニュアルに沿って対策を取っているところです。後継者育成のための補助金は考えておりません。あわせて、いのしし捕獲時の補助金も増額は考えておりません。次に豚熱に、感染しているいのししを埋める、処理する施設を町でつくっては、という話につきましては、かなり慎重に対応しなければいけない案件でございます。

**末次産業建設課長**  
捕獲後のいのししを埋める方法は、コスト的には非常に安価ですが、臭気、土壌汚染、水質汚染の問題があり、更なる検討が必要と考えます。

## 保育園周辺の交通手段

**質問** 若者が交流できる場所として、防災センター、駅前、今後新設される保育園周辺の屋外施設が考えられるが、交通手段についてお伺いします。

### 町長答弁

まず、町営バスについて、土曜日、日曜日、祝日、祭日は運休しており、若者は移動がしにくい。そこで土日、祝日も運行してはどうか？また、江府町在住の18歳以下全員に町営バス、タクシーを無料にしてはどうか？さらに、江尾から「道の駅」周辺に歩く人が相当数いるが、降雪時に歩道の除雪がしなくて、積雪の多い時は車道を歩く

**末次産業建設課長**  
各集落から歩道部分も除雪してほしいと、要望があります。限られた

### 町長答弁

この場で結論を出せる状況になりませんので、実際に除雪して頂ける方に、話をしてみたいと思います。



豚熱が終息後イノシシは急激に増加する？

# ● 江府町の農業振興に対する認識は？

## ● 水道水質の安心安全の確保は？



阿部 朝親

動画で一般質問

阿部議員の一般質問は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

## 江府町の農業振興に対する認識は？

**質問** 江府町においても農業従事者の高齢化が進んでおり、農業が廃れば江府町自体が成り立たなくなることは明白である。現状、70歳・80歳の方を頼りに今の農業があると考えており、早急な農業振興が必要と考える。新年度にあたりどの様な施策を考へどの様な予算がなされているか伺う。また、農作業省力化に伴う機械の購入助成、農薬・肥料・燃料等の高騰に伴う助成を行うことによる農家の負担軽減、農業振興を図る必要がある。農家

### 町長答弁

農業振興については、以前からお答えしていますが、農業で集落が維持されていると考えている。それを維持することが困難となってきたてあり、担い手の問題が一番の大きな問題と認識しています。担い手をどうやって作るか、人口減少対策と通じるところがあります。これを実施することで集落を維持し江府町を維持するということが

農業振興となると考えています。農業振興の予算としては約2億3千万円を付けており、それが少しでも課題に解決になればと考えています。農薬・肥料・燃料の高騰は認識しているが、町として助成の実施は考えていません。

## 町道の路肩・法面の草刈り管理の認識は？

**質問** 町道は107路線、総延長112kmとなっている。その内72kmについては町による直接草刈り等の管理は行われておらず、多くは近隣の耕作者により実施されている。高齢化、労働者不足により作業が困難となつて来ている。近隣の耕作者の善意による作業には限界があると考えるが、どの様に認識されどの様な施策・対策を考へておられるか伺う。

### 町長答弁

基本的に町道の法面の草刈りは通行に支障が無いように刈幅を1m×2m程度の範囲で業者・集落・団体に委託し実施しています。今後そのような形態で実施していく考えです。高齢化で集落や団体が作業が出来なくなれば業者に委託していくが、通行に支障のない範囲での作業となります。

## 水道水の安全確保は？

**質問** 江府町の水道普及率はほぼ100%となつている。昨年の岡山県吉備町においては発がん性が指定されている有機フッ素化合物が検出された大きな問題となった。町内の水道水は安全であると思いが水質検査結果を公表する考えはないか。また、家庭内の給水管に鉛管が使用されているが鉛中毒が懸念される。家庭の水道の水質検査を行い検出されれば給水管の変更が助成する考えはないか伺う。

### 町長答弁

江府町の水道水は安全であり安心していただくために公表します。また、水道メーターから給水栓までは私有財産であり、助成する考えはありません。心配であれば個人で対応していただきたい。



高騰している農薬・肥料

基本的には通行に支障が無いように刈幅を1m×2m程度の範囲で業者・集落・団体に委託し実施しています。今後そのような形態で実施していく考えです。高齢化で集落や団体が作業が出来なくなれば業者に委託していくが、通行に支障のない範囲での作業となります。

# 私のひとこと /



江府町観光協会  
井澤 恵里

笑顔で  
頑張ります!!

の度江府町観光協会  
にてお仕事させて頂  
くことになりました井澤  
恵里と申します。  
お隣の伯耆町に住ん  
でいます。



私は江府町という町に  
はたくさん魅力がある  
と感じています。

2月に観光協会主催の  
奥大山ドッグツアーのお  
手伝いをさせて頂いた  
際、お客様が「とても榮  
しかったのでまた来たい  
」と仰ってください、  
大変嬉しく思いました。

お客様にそんな風に  
言ってもらえる企画を提供  
している江府町観光協会  
に魅力を感じ、そのよう  
な事業が地域の魅力発信  
に繋がっていることも素  
晴らしいことだと  
感じました。

また、NPO  
法人こうふのた  
よりが主催され  
ている移住者の  
集いを通して、  
江府町の皆様の  
近い繋がりと人  
の温もりを感  
じ、本当に素敵  
な町だと思いま  
した。



江府町の四季を通して五  
感で感じられる自然、景  
観、イベントなど、素敵  
な魅力溢れる場所である  
ということを観光の視点  
から1人でも多くの方、  
まだ江府町に訪れた事  
がない方々にも知ってもら  
いたいので、「行きたい  
」「行ってみたい」と

感じて頂けるよう、観光  
協会の一員として共に盛  
り上げていきたいと思っ  
ています。  
町内で見かけた際はお  
気軽にお声がけくださ  
い。  
どうぞよろしくお願  
いいたします。



3月議会が終わり満開の桜  
の花びらも青々しい緑の葉に  
代わっています。

振り返ると今定例会に向け  
た町民の皆様の期待度はかな  
り高かったように思います。  
何より議会に寄せた陳情書の  
多さです。結果のほどはのち  
の判断になると思いますが、  
内容は何れも故郷を大切に想  
う心の表れだったように感じ  
ました。議員定数の改正もあ  
りました、今後において少数  
でも今まで以上の活動が期待  
されることと思います。ぜひ  
町民の皆様には本会議に足を  
お運びいただき合わせて各種  
委員会も傍聴していただきた  
いと思います。きっと活発な  
議論が展開されています。  
また、議員全員が心新たに  
町の将来を展望する年になる  
よう決意しています。

川端 登志一

## 広報公聴常任委員会

委員長 阿部 朝親  
副委員長 川端登志一  
委員 森田 哲也  
委員 芦立 喜男  
委員 加藤 周二